3 活動計画1年目の標準地の状況（○年度）

標準地の状況を記載	<p>*活動後の森林の様子と年次調査の数値結果を記入。」 【例】 ・間伐を実施し林内が少し明るくなった。 カラマツ間伐後の立木本数は、 100㎡当たり○本（Sr=○）、△本/ha （間伐のための樹高計測は初回調査のみでよい） など</p>	（写真）
目標達成度	<p>*3年間（3年後）の数値目標と擾乱の数値結果を対比し、どれだけ達成できたか数値（％）で記入。 *本数の減少数やSrの上げ幅など変動値に着目する。 【例】・現状の伐採本数÷目標の伐採本数 $3本伐採/100㎡ \div 6本伐採/100㎡ = 達成率50\%$ ・現状のSr上げ幅÷目標のSr上げ幅 $1.3 \div 2.6 = 達成率50\%$ など</p>	（写真）
次年度に向けた改善策	<p>*活動1年目の達成状況・達成度を踏まえて、次年度に向けた改善策を記入（順調であれば、「引き続き残りの区画を実施」等を記入）</p>	

4 活動計画2年目の標準地の状況（○年度）

*2年目・3年目も同様に記入

標準地の状況を記載			写真
目標達成度			
次年度に向けた改善策			

5 活動計画3年目の標準地の状況（○年度）

標準地の状況を記載			写真
目標達成度			

（注）目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。